

平成 24 年（2012 年）の択捉焼山の火山活動

札幌管区気象台
火山監視・情報センター

8 月 15～26 日に噴火が発生しました。25 日に海拔約 4000m の高さの噴煙が気象衛星で観測されました。

○2012 年の活動概況（図 1～3、表 1）

8 月 25 日 07 時 00 分の気象衛星（MTSAT-2）画像で噴煙を観測し、08 時 00 分の衛星画像では海拔約 4000m の高さに達しました。その後、気象衛星画像で噴煙は観測されませんでした。

択捉島を訪れていた北海道大学によると、噴火活動は 15 日から始まったと考えられ、25～26 日の 2 日間で合わせて 4 回の噴火が確認されました。このうち 1 回（図 1 右）は噴煙が海拔約 4000～5000m の高さまで達しました。



北海道大学 中川光弘教授 撮影



北海道大学 中川光弘教授 撮影

図 1 ※ 択捉焼山 噴火時の状況（北海道大学の観測による）

（左：8 月 25 日 14 時 54 分北北西側から撮影、右：26 日 18 時 04 分北側から撮影）

この資料は札幌管区気象台のホームページ (<http://www.jma-net.go.jp/sapporo/>) や気象庁のホームページ (<http://www.seisvol.kishou.go.jp/tokyo/volcano.html>) でも閲覧することができます。

※ 資料は気象庁のほか、北海道大学のデータも利用して作成しています。

表 1 択捉焼山 記録に残る火山活動

発生年月	主な現象
1968(昭和43)年2月	噴火。
1970(昭和45)年	噴火。
1973(昭和48)年1月初旬	噴火：山頂火口で小爆発。
1973(昭和48)年5月16日	噴火：山頂火口で一連の強い爆発。大きな火口形成。
1989(平成元)年5月3～14日、 6月19日、8月上旬	噴火：爆発、噴煙高度2000m。

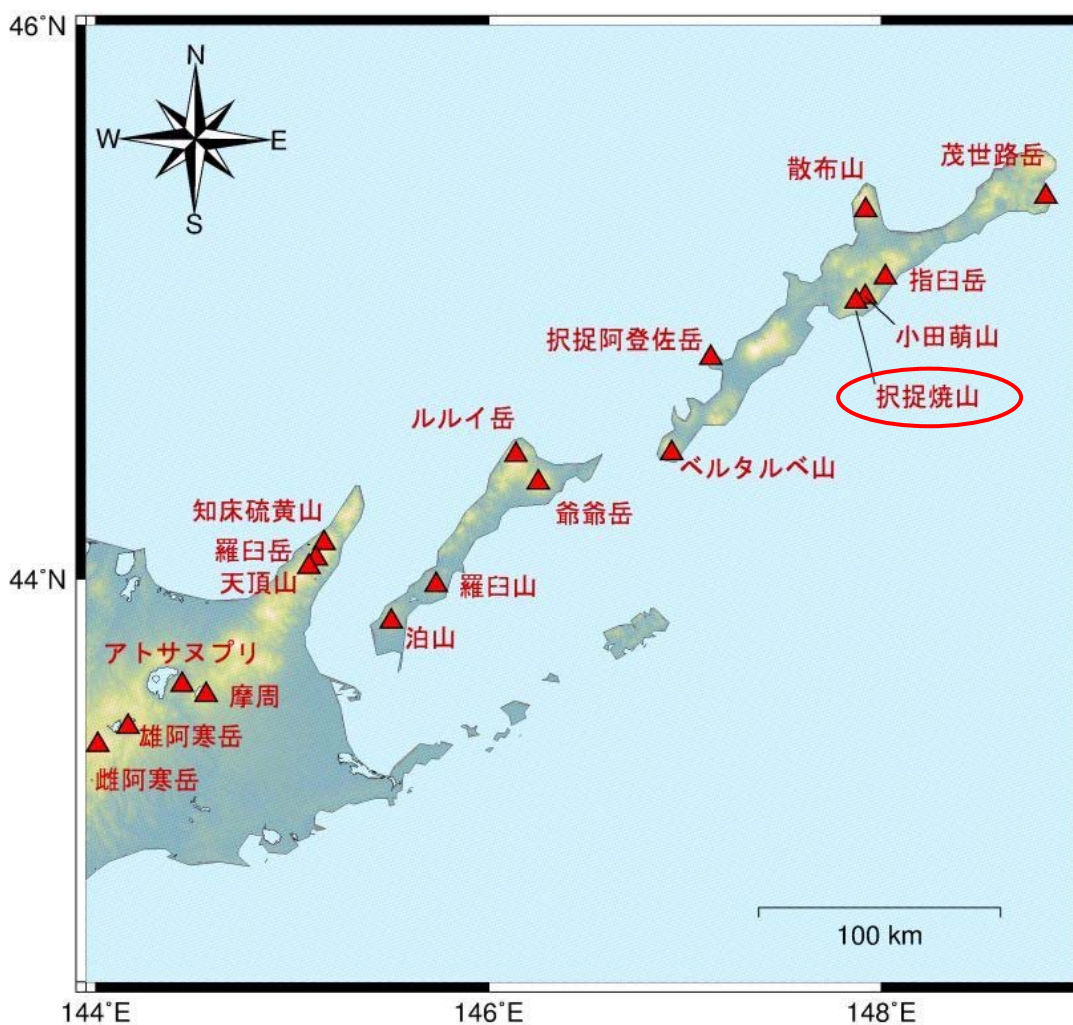


図 2 択捉焼山の位置

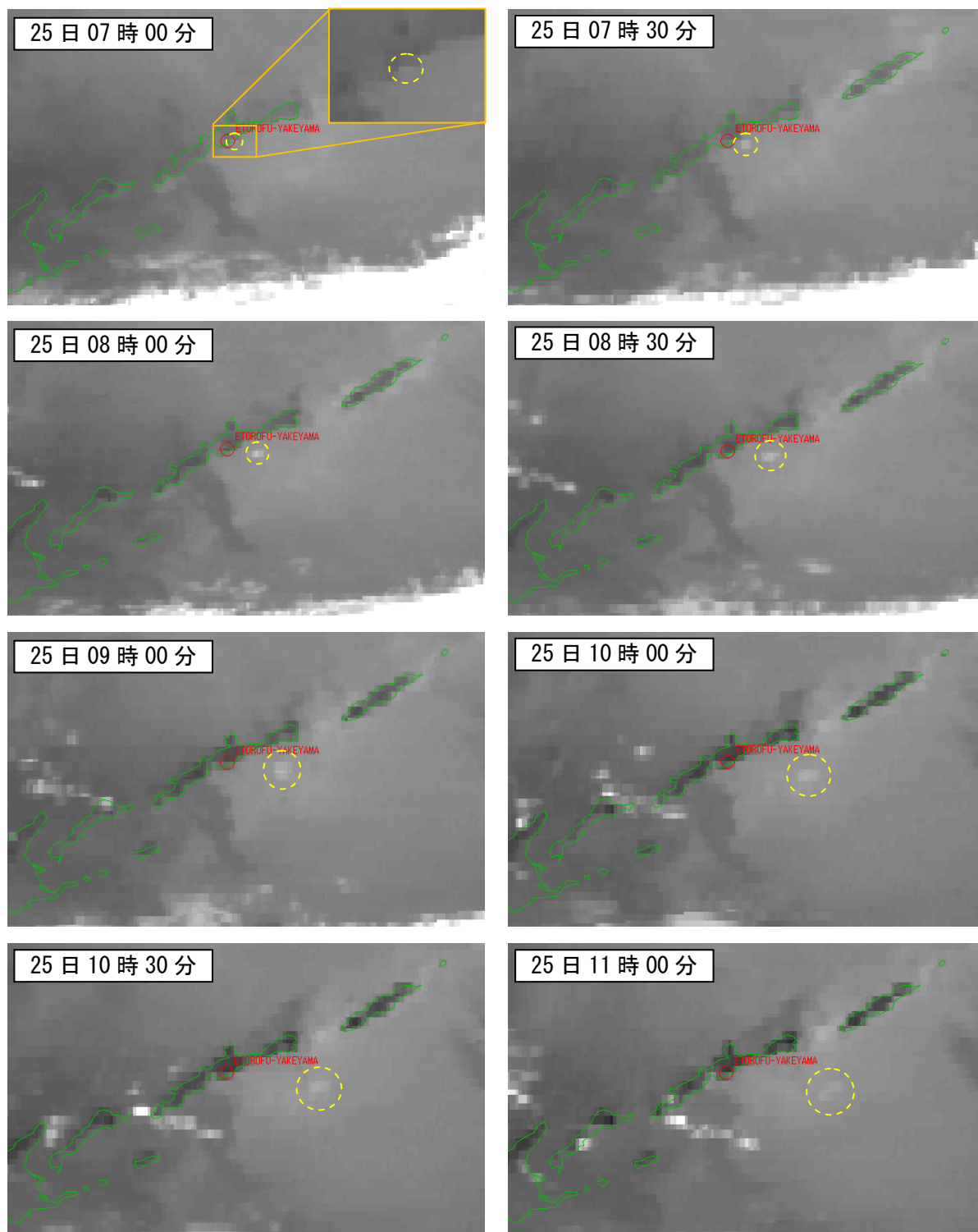


図3 択捉焼山 8月25日に気象衛星画像で観測された噴煙（火山灰）
 （気象衛星（MTSAT-2）画像はすべて赤外画像¹⁾。赤色の○印は択捉焼山。黄色の破線領域は噴煙。）

- 1) 雲から放射される赤外線をとらえた画像です。
 ・温度の低い（雲頂高度の高い）雲は白く写ります。